

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	【事業所と地域のつきあい】 地域との交流は徐々に深まってきているが、認知症対応型の地域密着型施設として、認知症や介護についてのノウハウ等を活用した取り組みが少ない。	認知症や介護に関する、専門知識を活かした地域との交流を実施する。	①運営推進会議を通して、専門知識を活かした活動を理解してもらう。 ②地域の行事に参加した機会を利用し、活動を展開する。 ③施設見学会、介護相談会等を開催する。	12ヶ月
2	23	【思いや意向の把握】 入居者様の思いを把握するための取り組みを色々と実施しているが、取組方や記録の残し方等に統一性がなく精度が低いと思われる。	介護記録の質と精度を向上させる。	①勉強会を通して、記録を残す意義と目的を理解する。 ②ケアプランの重要性を理解する取組を行う。 ③ケアプランと記録の連動を引き続き実施する。	12ヶ月
3	35	【災害対策】 地元消防署の協力を得て、消火、避難訓練等は定期的実施しているが、実際に災害が発生した場合、職員だけでは限界があり、地域と相互に助け合える関係を構築していく必要がある。	地域、特に近隣との互助関係を構築する。	①避難訓練等に近隣の方も参加して頂く。 ②施設行事(ニチイ祭等)に地域の方を招待する。 ③地域の防災訓練に参加し、当施設を知って頂くと共に互助関係について理解を深めてもらう。	12ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。